

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和4年10月7日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：黒川長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから10月7日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○黒川総務課長 報道官の黒川です。

お手元の広報日程に沿って説明をいたします。

まず、10月11日の（2）ですけれども、輸送容器に関する審査会合です。

議題は1つで、日本原燃からの設計承認申請についてということです。

海外からウラン濃縮工場に核燃料物質を運搬するための容器ということで、申請を受けて今回が初会合ということのようです。

2つ目が、10月11日の（4）シビアアクシデント技術評価検討会。

技術評価検討会というのは、規制庁の安全研究のプロジェクトについて、有識者の意見を聴取するもので、プロジェクトごとに置かれていまして、今回はそのシビアアクシデント版ということになります。

こちらからは以上です。

### <質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。ありがとうございました。

—了—